

【スケジュール】

- 13:00~13:05 岩尾代表幹事よりご挨拶
- 13:05~14:20 第1部 座長：鈴木 裕也 (日本尊厳死協会 副理事長)
(1h 15min.)
- ① 認知症の基礎知識とその周辺課題 ---15分---
長尾 和宏 (医師・日本リビングウイイル研究会 副代表幹事)
 - ② 医学的見地からの認知症 ---15分---
野元 正弘 (医師・愛媛大学大学院薬物療法・神経内科 教授)
 - ③ 認知症患者の家族からの意見 ---15分---
天野 武城 (これからの福祉と医療を実践する会 副理事長)
 - ④ 認知症と法律 ---15分---
青木 仁子 (弁護士・日本リビングウイイル研究会 副代表幹事)
 - ⑤ 認知症とリビングウイイル 海外事情 ---15分---
岩尾 總一郎 ((死の権利協会世界連合 理事)
- 14:20~14:50 座長コメント及び質疑応答
(30min.)
- 14:50~15:00 休憩
(10min.)
- 15:00~16:50 第2部 ワークショップ & ディベート
(1h 50min.) 座長：長尾 和宏 (日本リビングウイイル研究会 副代表幹事)

認知症の患者さんは、リビングウイイルを表明することができるのか。
家族が認知症の患者さんの意思を推測することはできるのか。
家族とは誰を指すのか。
事前指示書とは。
医療代理人制度はどうあるべきか。

(登壇者)

- ① 天野 武城 (これからの福祉と医療を実践する会 副理事長)
- ② 佐藤 眞一 (大阪大学大学院人間科学研究科 教授)
- ③ 青木 仁子 (弁護士・日本リビングウイイル研究会 副代表幹事)
- ④ 信友 浩一 (医師・九州大学名誉教授)

会場を巻き込んで、さまざまな具体例を提示して解決の糸口を探ります。